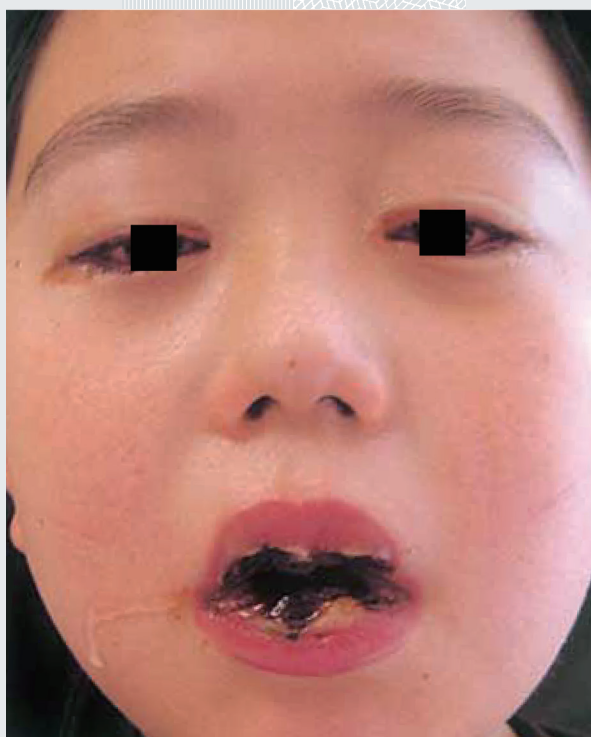


Stevens-Johnson症候群

セファクロル



9歳，男．微熱，咳嗽のため小児科受診しエリスロマイシン処方，発熱持続のため8日後にセファクロル，その3日後にクラリスロマイシン処方．体温38.8℃，眼球結膜は充血し，口唇には血痂を伴う

潰瘍を認める．疼痛のため摂食困難であったが活気があった．体幹に紅暈を伴う小水疱と米粒大～小指頭大の浸潤ある紅斑を数カ所認めた．

(横谷英吏子ほか：皮膚病診療 32：899, 2010)